

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: R7年 7月 14日

事業所名: 放課後クラブびのきお おおまち

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	3	1	・部屋の使い方を考えながら支援している。	23	3	0	1	・1つの部屋に集まらないように工夫して支援している。
	2 職員の適切な配置	6	3	0		25	1	0	1	・児童の人数に応じて職員配置している。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	4	4	1	・トイレ、玄関などの段差がある為車イス使用の児童の受け入れはできていない。	22	3	0	2	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	8	1	0		24	1	0	3	・清掃している様子をインスタグラムに載せている。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	9	0	0						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	4	5	0						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	9	0	0						
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	9	0	0		26	1	0	0	・ホームページにて公表している。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	9	0	0		27	0	0	0	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	8	1	0		27	0	0	0	
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	9	0	0						
適切な支援の提供 (続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	1	0		26	1	0	0	・児童の目標や課題を明確にしなが計画を立て、達成するための支援を行っている。
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	8	1	0						
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	9	0	0		26	1	0	0	・毎週職員会議を行い、マンネリ化しないように話し合っている。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	8	1	0						
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	9	0	0						
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	9	0	0						
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	9	0	0						
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	9	0	0						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	9	0	0						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	0	0	0						
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	0	0	0						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	7	2	0						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	7	2	0						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	6	3	0						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0	6	3	・交流していけるように検討したが、時間的に合わない。	14	1	2	10	・児童館に遊びに行くことはあるが、交流はできていない。時間的に難しい。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0	7	2	・事業所への招待はできていないが、公民館活動に参加している。					
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	9	0	0		25	2	0	0	・契約時には説明させていた
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	9	0	0		25	2	0	0	・説明不足にならないように気を付けていきたい。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	5	3	1	・職員全員が支援していけるようにしていきたい。	18	4	0	5	・支援会議やモニタリングなどで相談を受けた時は一緒に考えるように努めている。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	9	0	0		27	0	0	0	・ノートを毎回記入して頂き、利用中の様子がよくわかり安心出来る
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	8	1	0		23	1	1	2	・電話での相談、ノートでの相談にはその都度対応している。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	7	2	0	・積極的に保護者会を行うようにしていきたい。	19	3	1	4	・保護者との交流が持てるように土曜日にボーリング大会を行った。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	9	0	0		20	4	0	3	・苦情があった時は迅速に対応している。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	1	0		26	1	0	0	・公式LINEを活用している。言葉が遅れている児童には絵カードを使用することもある。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	9	0	0		27	0	0	0	・インスタグラム等で活動の写真が公開されており様子がよくわかる。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	9	0	0		26	1	0	0	・個人情報には十分に注意している。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	8	1	0		23	2	0	2	・各マニュアルは作成しているが、保護者に対しての周知の行い方を検討していきたい。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	9	0	0		24	0	0	3	・避難訓練は定期的に行っている。年に1回は防災センターで勉強している。
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	8	1	0		27	0	0	0	
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	9	0	0						
	5 安全管理の徹底	9	0	0		24	0	0	3	・毎月ヒヤリハットの共有を行い、職員の安全意識を高めている。安全点検も行っている。
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	9	0	0		24	1	0	2	・災害時の保護者への連絡練習は行っていないので今後どんな練習を行うか検討したい。
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	9	0	0						
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	9	0	0						
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	9	0	0						